

HOKUSEI HOSPITAL

INFORMATION

—医療から介護まで—

地域の架け橋となるケアミックス病院



医療法人社団
いずみ会

 **北星病院**

整形外科 内科 リハビリテーション科 麻酔科 リウマチ科

A D D 〒066-0081 千歳市清流5丁目1番1号

T E L 0123-24-1121 (代表)

F A X 0123-23-7085

W E B <http://www.hokusei.or.jp/>



リハビリテーション

急性期・回復期・慢性期・生活期 あら
質の高いリハビリテーションを快適な環

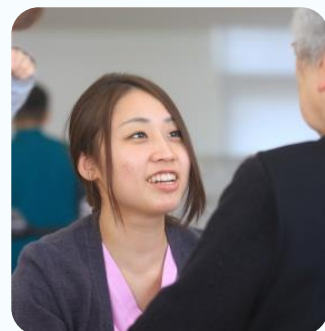
★ 千歳保健所管轄 初の回復期リハビリテーション病院

2013年7月に千歳保健所管轄内で初めて 回復期リハビリテーション病棟の施設基準を取得しました。

★ 入院・通院・通所・訪問までのトータルリハビリテーション病院

回復期リハビリテーション病棟はもちろん、急性期治療中の患者様や療養病棟で長期入院されている患者様にも、一人ひとりに合ったリハビリテーションを提供しています。退院後は通院にてリハビリテーションを提供することが可能です。

また、要介護（支援）認定を受けている患者様は傷病の状態、心身状況に応じて、通所リハビリテーション（デイケア）や訪問リハビリテーションもご利用いただけます。



★ 365日のリハビリテーション提供体制

1日でも早く在宅復帰をしていただけるよう、回復期リハビリテーション病棟を中心に日曜・祝日も休むことなく、患者様に必要なリハビリテーションを提供しています。

★ 豊富なスタッフとチームワーク、充実の環境



理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等の約60名のスタッフがリハビリテーション科に勤務しており、医師や看護師、介護職員などの多職種チームで患者様の治療やレクリエーションを実施しています。患者様と一緒に取り組む農作物の栽培や定期開催の料理教室、制作活動は患者様はもちろんですが、スタッフも楽しみながら活動しています。

また、リハビリ室は病院の本館413㎡、通所リハビリテーションセンター283㎡と十分なスペースを確保しており、明るく快適な環境でリハビリテーションを提供しています。



ゆる病期において 境で提供しています

696 リハビリ室の面積

当院リハビリ室の面積は病院本館413㎡、通所リハビリテーションセンター283㎡で、明るく快適な環境でリハビリを提供しています。

365 リハビリ提供日数

当院では回復期リハビリ病棟を中心に日曜・祝日も休むことなく、患者様に必要なリハビリを提供しています。

60 リハビリスタッフ数

当院には研鑽を続け、経験豊富なスペシャリストを含む約60名のリハビリスタッフが在籍しています。

在宅復帰・在宅療養支援

★ 患者様一人ひとりに合った在宅復帰への支援

回復期リハビリテーション病棟に限らず、全病棟でご自宅や入院前の生活の場に患者様が復帰することを目標にしています。患者様の状態に合わせたリハビリテーションを提供し、退院後に必要な生活行為のリハビリテーションにも取り組んでいます。

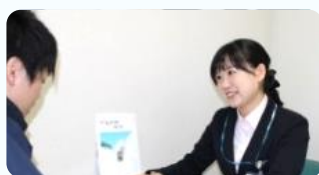
また、スタッフがご自宅などを訪問し、構造に合わせた最も効果的なリハビリテーションを提供します。ご自宅などの改修が必要な場合は改修内容を提案するなど、きめ細かい退院支援をおこなっています。

★ ご自宅での生活の継続をサポートする多様な在宅療養支援

通院治療が困難な患者様でも、住み慣れた場所での生活を継続できるように、訪問診療・訪問看護・訪問リハビリテーション、管理栄養士や薬剤師による訪問指導でサポートしております。器具を用いたリハビリテーションが必要な要介護（支援）者の方には、通所リハビリテーションも提供が可能です。



地域連携と地域貢献



★ 患者様と地域のための連携

当院では患者様が各医療機関の専門性を活かした適切な医療を受けることができるよう、複数の病院やかかりつけ医と密な連携に力を入れています。

また、長期にわたる継続的な療養を必要とする患者様のために介護事業者、地域包括支援センター等との連携にも取り組んでいます。

★ 地域貢献の活動

千歳市内や近隣で健康教室など、住民の方々の健康づくり活動をしています。各職種の実習生の受入れも積極的におこない、千歳市内の中高生の職業体験も実施しています。



病棟のご紹介

回復期リハビリテーション病棟 50床

大腿骨骨折や人工関節置換などの手術後や脳卒中などの急性期治療後に、在宅復帰を目指して365日体制の集中的なリハビリテーションを行なう回復期の病棟です。

また、患者様の生活行為能力の向上を目的とした朝ケア・昼ケア・夕ケアなど、食事や着替えなど実際の生活場面にリハビリスタッフが立ち合い、動作の支援をしながら評価をおこない、リハビリテーションに活用しています。



土日・祝日の14時から休日レクリエーションを実施しています。その他、農作物を育てるホクマン農園、月に1度開催されるお料理教室・ホクマンキッチン、季節ごとの制作活動・ホクマンスタジオなど患者様が主体的に行える活動も充実しており、職員も患者様と一緒に楽しみながら活動しています。



家屋評価では、自宅内の状態（手すりの位置や段差など）や行動パターン、動線を確認し、安全に安心して暮らすための準備・アドバイス等の支援をしています。

また、退院後に介護サービス等が必要と見込まれる患者さんについてはケアマネジャーや介護サービス事業者の方にお越し頂き、カンファレンスをおこない、安心して在宅復帰できるよう努めています。

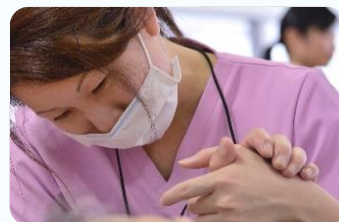


回復期リハビリテーション病棟の入院対象となる状態		入院できる期間
脳血管疾患や脊髄損傷など 脳卒中 脳炎 脳腫瘍 脊髄損傷 脊髄炎 硬膜下出血など	2ヶ月以内 (発症・手術から)	150日間
義肢装着訓練を要する状態 四肢切断術後 四肢離断後	2ヶ月以内 (切断から)	150日間
高次脳機能障害を伴う重症脳血管障害、重度の頸髄損傷など	2ヶ月以内 (発症・手術から)	180日間
大腿骨、骨盤、脊椎や膝関節などの骨折および2肢以上の多発骨折 大腿骨頸部骨折 脊椎圧迫骨折 膝蓋骨骨折 仙骨や恥骨骨折など	2ヶ月以内 (受傷・手術から)	90日間
外科手術・肺炎等の治療時の安静による廃用症候群 肺炎の治療後 開胸・開腹手術後などの廃用症候群	2ヶ月以内 (診断から)	90日間
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節・膝関節の神経、筋、靱帯損傷 脊椎ヘルニア術後、膝前十字靱帯、腸腰筋・大腿方形筋の損傷など	1ヶ月以内 (損傷・手術から)	60日間
人工股関節・人工膝関節置換	1ヶ月以内 (手術から)	90日間

一般病棟 40床

骨折などに対する手術や肺炎などに対する急性期治療をおこなう急性期の病棟です。

また、当院の一般病棟は、ほとんどの入院患者様を受付ける窓口でもあり、アセスメントに基づいた患者様一人ひとりにあった療養場所や退院プロセスをご案内するコンシェルジュ機能も有しています。



医療療養病棟 50床



継続した医療提供が必要な患者様の長期療養や在宅復帰や施設入所の調整をおこなう慢性期の病棟です。

医療療養病棟は、主に医療区分2・3に該当する医療必要度の高い患者様の療養を担う病棟です。そのため医療区分1に該当する患者様は、原則的に長期入院対応はしておりませんが、お困りの場合は地域連携室にご相談ください。

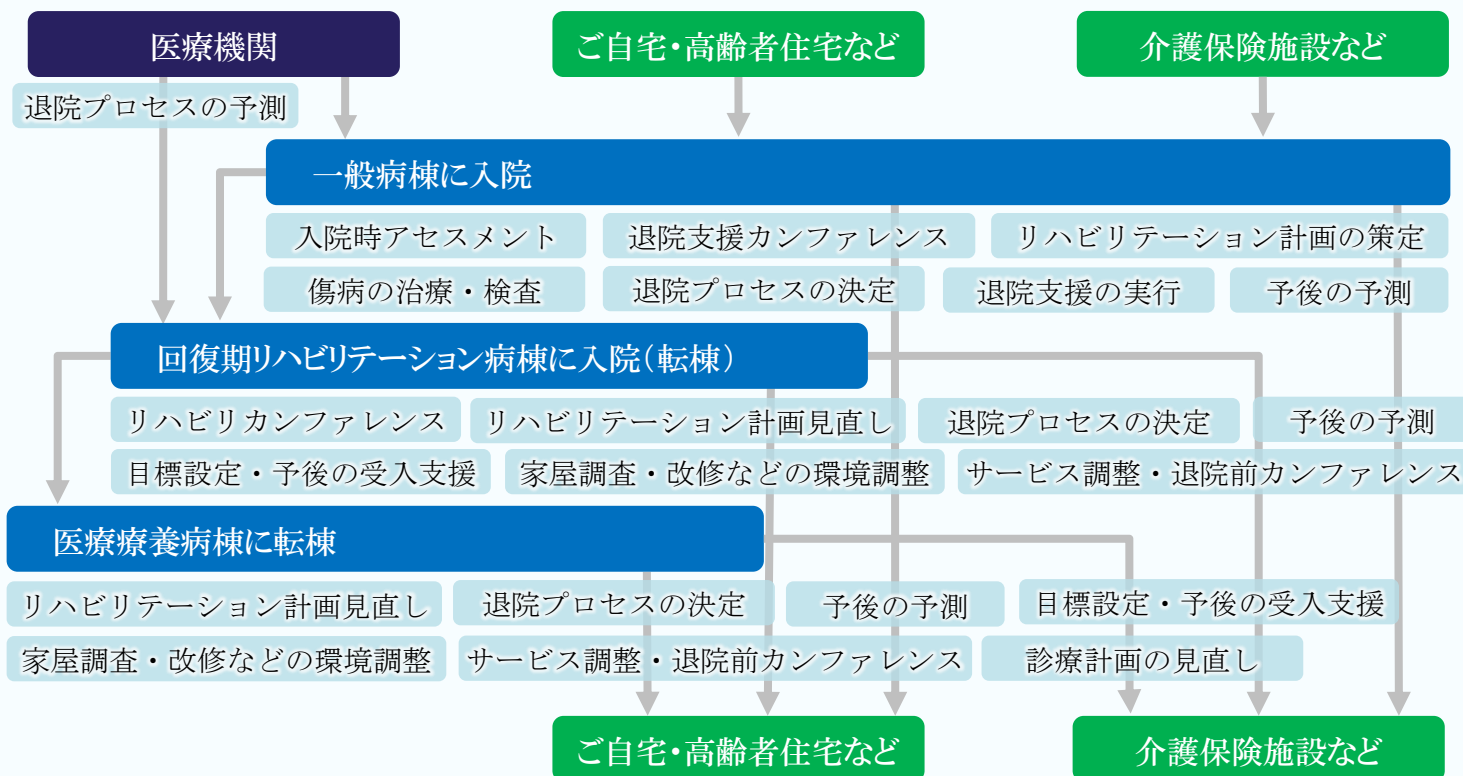
(※医療区分については次項をご参照ください)

また、当院の医療療養病棟は長期療養の患者様でも十分なりハビリテーションを提供し、機能の向上と維持に努めています。

★ 医療区分2・3に該当する疾患・状態および医療処置

医療区分3	【疾患・状態】 スモン 医師および看護師によって常時監視・管理を実施している状態
	【医療処置】 24時間持続点滴 中心静脈栄養（高カロリー輸液） 人工呼吸器使用 ドレーン法（胸腔・腹腔）または胸腹腔の洗浄 発熱を伴う場合の気管切開、気管内挿管 感染隔離室における管理 酸素療法（毎分3リットル以上の投与が必要な状態など）
医療区分2	【疾患・状態】 筋ジストロフィー・多発性硬化症・筋萎縮性側索硬化症・パーキンソン病関連疾患・その他の難病（スモンを除く） 頸髄損傷（四肢麻痺がある患者様） 慢性閉塞性肺疾（COPD）（ヒュー・ジョーンズ分類Ⅴ度） 疼痛コントロールが必要な悪性腫瘍 肺炎 尿路感染症 リハビリテーションが必要な状態（疾患の発症、手術から30日以内） 脱水かつ発熱を伴う状態 体内出血 頻回の嘔吐かつ発熱を伴う状態 褥瘡 末梢循環障害による下肢末端開放創 せん妄 うつ状態（精神保健指定医による治療や精神療法などを実施していること） 暴行が毎日みられる状態（原因・治療方針を医師を含め検討）
	【医療処置】 酸素療法（医療区分3に該当しない状態） 透析 発熱又は嘔吐を伴う場合の経腸栄養 喀痰吸引（1日8回以上） 気管切開・気管内挿管のケア 頻回の血糖検査（インスリンまたはソマトメジンCを注射していること） 1日2回以上の創傷処置（皮膚潰瘍・手術創・創傷処置）
医療区分1	医療区分2・3に該当しない場合

入院から退院までの流れ(主なもの)



在宅医療・サービスのご紹介

訪問診療

専任の医師2名がご自宅・高齢者住宅やグループホームなどで生活されている、病気や障がいがある方も住み慣れた家で過ごしたい患者様に対して、診療、治療、薬の処方、療養上の相談、指導などをおこない、心豊かな生活を継続できるようにサポートしています。



訪問薬剤管理指導

2名の専任薬剤師が、通院が困難な利用者様に対して、患者様のご自宅や高齢者住宅などを訪問して、残薬を調べて、調整したり、患者様にあった飲みやすい方法の提案、薬の効能の説明、併用薬、副作用、日常生活や病気の症状を把握して指導をしています。

訪問栄養食事指導



2名の専任管理栄養士が、ご自宅や高齢者住宅、グループホームなどで療養を行っている、通院が困難な患者様に対し、生活条件、嗜好等を考慮した食事計画の立案や具体的な献立の提示、調理指導等を行います。

通所リハビリテーション

退院後の生活が不安な方や、外出機会が減少し体力が低下してしまい、日常生活に支障が出ている方を中心に、1回3～4時間という短時間集中で運動中心のサービスを提供しています。

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士と介護スタッフの連携により、利用者様一人ひとりの身体状況に合わせた個別のリハビリ計画を立案し、個別リハビリ、マシントレーニング、集団体操などの運動を実施することで、安心して在宅生活を送っていただくことを目標としています。

また、運動だけでなく、机上での訓練、趣味活動や調理訓練などにより、生活に必要な動作の訓練も実施しています。

認知機能の低下した方に対しても、認知症ケア専門士が在籍しており、機能維持・上のためのプログラムを実施しています。



訪問リハビリテーション

4名の専任理学療法士、2名の作業療法士が、病気やケガのために通院が困難な患者様に対して、ご自宅や高齢者住宅などに訪問して、基本的動作の能力、応用的動作の能力、社会的な適応能力の回復を図るための訓練をおこなっています。

当院では、患者様との信頼関係を築き、安心して在宅での生活を続けていただけるよう、経験を積んだスタッフが質の高い訪問リハビリテーション（体位交換、離床訓練、起立訓練、食事訓練、排泄訓練、生活に適應するための訓練、対人関係の訓練、言語機能や聴覚機能に関する訓練など）を提供しています。



訪問看護

傷病等のために通院が困難な患者様に対して、看護師がご自宅や高齢者住宅などに訪問して、病状・障がいの観察、食事・排泄・清拭や洗髪などによる衛生、リハビリテーション、褥瘡予防、療養生活・介護方法の指導、医師の指示による処置などをおこなっています。

当院では、患者様との信頼関係を築き、安心して在宅での生活を続けていただけるよう、専従の看護師3名が質の高い訪問看護を提供しております。



外来診療のご案内

診療科

内科 整形外科 麻酔科 リハビリテーション科 リウマチ科

プライマリー・ケアから専門外来まで、地域にお住まいの方々を中心に幅広い医療を提供しています。

また、肺炎の発症や糖尿病の増悪時、集中的なリハビリテーションが必要な患者様などをご紹介いただいた場合は、短期集中で治療をおこない、治癒・改善後に紹介元に逆紹介させていただいています。

専門外来

内 科 系 膠原病外来 リウマチ外来 循環器外来

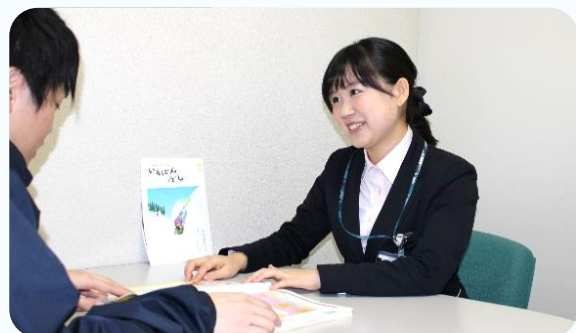
整形外科系 脊椎外来 肩関節外来 股関節外来 膝関節外来

地域連携室のご案内

業務の内容

地域連携室では、医療ソーシャルワーカーが入院や転院をはじめ、各種ご相談に応じています。

当院の病棟構成は、一般病棟・回復期リハビリテーション病棟・医療療養病棟ですので、これらの病棟の入院相談はもちろんのこと、回復期リハビリテーション病棟入棟要件該当しない患者様、医療区分1に該当する患者様のリハビリテーションや在宅復帰を目的とした転院のご相談にも応じておりますので、ぜひご相談ください。



医師・看護師・リハビリスタッフ・管理栄養士・事務員・医療ソーシャルワーカーなどの多職種がチームとなり、入院から退院までサポートさせていただきます。

退院に向けて、必要なサービスや情報の提供を行うと共に、必要に応じて自宅の環境を確認する家屋調査・カンファレンスなど、積極的におこない、ケアマネジャーや施設スタッフと連携を取りながら、安心した生活を送れるよう支援しています。

ご相談の受付時間・ご連絡先

ご相談受付時間

月曜日～金曜日 9：00～17：00 土曜日 9：00～12：30 日曜日・祝日は受付していません。

ご連絡先

1階 地域連携室 T E L 0123-24-1121（代表） F A X 0123-22-3220

併設事業所のご案内

介護老人保健施設 北星館



在宅復帰・在宅療養支援機能加算を取得しています

自宅に帰りたい。可能な限り自宅で暮らしたい。そんな気持ちにお応えする介護老人保健施設です。

また、北星館は在宅復帰・在宅療養支援機能加算を取得しており、多職種チームによるケアの実践、リハビリ機器を多数取り揃え、リハビリ室も295㎡を確保しているなど、ソフト・ハード共に充実しています。

様々な医療ニーズに対応しています

医療機関併設のため、膀胱瘻や人工肛門、酸素療法、インスリンなどの医学的管理が必要な方も受け入れています。

かわせみ 指定居宅介護支援事業所

利用者様・ご家族様の意向を尊重したケアプランを作成し、その人らしい暮らしをサポートしています。

アクセス

広域地図と周辺拡大地図



交通機関のご案内

自家用車 タクシー

無料の駐車場を完備しています。

J R 千歳駅からは約1.7kmで所要時間は約5分、市立千歳市民病院からは約2kmで所要時間は約6分です。

JR

最寄りの駅は「千歳駅」で、主な駅からの距離と所要時間は下記の通りとなります。

- ・ J R 新千歳空港駅から 約5.6km 所要時間 約7分
- ・ J R 恵庭駅から 約8km 所要時間 約5分
- ・ J R 札幌駅から 約41km 所要時間 約29分

中央バス

J Rをご利用の方は千歳駅前から中央バスが運行しています。市内の停留所から乗車される場合は路線図をご確認のうえ、下記のバスをご利用ください。

- 系統番号22 稲穂団地線・清流先廻り 「北星病院前」で下車 (所要時間 約7分)
- 系統番号23 稲穂団地線・市民病院先廻り 「清流6丁目」で下車 (所要時間 約12分)
- 系統番号23 稲穂団地線・市民病院先廻り 「北星病院前」で下車 (所要時間 約19分)

各バス停留所からは徒歩 約1分です。

※所要時間は千歳駅前からの時間となります。

医療法人社団
いずみ会

 **北星病院**

<http://www.hokusei.or.jp/>

〒066-0081 千歳市清流5丁目1番1号

TEL (0123) 24-1121 FAX (0123) 23-7085

